

令和7年度 第4回白子小学校 学校運営協議会 実施報告書

1、日時 令和 7 年 11 月 6 日 (木) 10:40 授業見学
11:20 協議会

2、場所 校内各教室・パソコン室

3、協議 学校の様子について

◇校長より(別紙あり)

- ・防災頭巾について。ヘルメットや他の防災頭巾を検討中。
- 検討課題：低学年はヘルメットを組み立てられるのか。→ 簡単な仕組み。
- 1年生から指導を重ねる。
- ・避難時に転ぶこと、白子小で想定されるのは、地震・津波なので、ヘルメットの方が良いかもしれない。
 - ・頭を守るには頭巾より、ヘルメットの方が頑丈。
 - ・ヘルメットの方が動きやすいのでは。

(2)授業を参観して

◇委員より

- ・ 6年生の教室が手狭に感じる。
- ・ 1学期は授業が騒がしい場面もあったが、特に高学年は少し落ち着いて生きている。ただ、まだまだ気になる児童もいるのが印象。
- ・ トイレのスリッパがよく揃えられていた。
- ・ I C T環境が良い。プロジェクターがあるとやはり見やすい。
- ・ 1年生の成長を感じる。

○図書室の椅子がだいぶ危ないのでは？

- 150周年記念で積み立てている基金を活用して何か出来たらと PTA とも協議中です。
- ・ いじめ防止月間、ピンクシャツ運動。掲示物から、普段の生活から意識できる環境。
- ・ 家庭科（調理実習）の授業ボランティアをしており、とても素敵だと思ったことを伝えたい。

ある男子が流しを自ら掃除をしていた。

「すごいね」と声をかけさせてもらったが、「え？」との返答。

「いつもやっていることだよ。」と。普段からの頑張っている様子。

また、周りが茶化さず、「すごいんだよ」と認めている素敵な関係。

4、教育支援課より

- ・授業参観は2回目で1回目との比較は難しいが、2回目は白子小の研修テーマに関わる人権教育の授業を参観でき、より白子小を深く知れたと思う。
- ・防災頭巾、ヘルメットについて。
四日市では保護者が手作り。実際、身を守るとなると、若干弱いもの。しかし、子供たちの意識を高めるためには良い取り組みである。
- ・若松小はヘルメット。ただ、ヘルメットは置き場所に困る。椅子の下にゴムをかけて、収納する方法を考えている。そうすると、金額的に優しい。
- ・たためるヘルメットは、もちろん頑丈で、携帯性も良い。様々な意見をいただきたい。
- ・こども達の良いところを伝えてもらって良かった。この場での情報交換を大切にしてほしい。

5、今後の予定を確認